

きらめき



第17期生 広報誌創刊号

仲よく、明るく、楽しく



記載内容

自治会長挨拶

事務局長挨拶

事務局紹介

学部紹介

クラブ紹介

トピックス

編集後記

東松山市 きらめき市民大学 第17期生自治会

平成30年9月26日 発行

自治会長挨拶

会長 鹿熊敬三

スーツと勢いよくあがった手に、みんなが注目します。彼女がリーダーをやるという意思を示したからです。さすがです。普段はもの静かな彼女が、光り輝いて見えました。そして、その後、何人もの人たちが手を上げました。

机の上に置かれた花は、つましげな花瓶と共に、あまりクラスの人に注目されていません。でも、その花を見て、心が安らぐ人もたくさんいます。花をもってきた人に感謝です。

「仲よく、明るく、楽しく」と、いつも話すのは、「きらめき」にせっかく来たからには、たくさんの友だちを作って、その後の人生を、幅広く楽しく生きていきたいと思うからです。



学園生活の中で、意見があわなれと感じることもあると思います。しかし、相手を尊重して、それなりに気をつけていけば、また語り合うこともできるでしょう。その積み重ねが、友だち作りにつながります。

やはり、友だち作りは大事なことです。何歳になっても、続けていきましょう。そのためにも、たくさんの人の名前を覚えましょう。

そして、卒業してからも、この交友関係は続いていくことでしょう。

事務局長挨拶

事務局長 戸口好久

四月一日の人事異動により事務局長に就任いたしました戸口です。日頃より皆様にはきらめき市民大学の事業運営に対し、ご理解、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

今年、八十一名の方が入学されました。そのうち、再入学の学生は五十五%を超えています。今後、さらに多くの方に当市民大学を知っていただくために、皆様のお知恵をお借りしたいと考えています。授業のほかクラブ活動、文化祭等、皆様がお楽しみいただけるよう事務局といたしましても精一杯お手伝いさせていただきます。



一杯お手伝いさせていただきます。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

事務局紹介

事務局でお世話になっております矢部です。休日は野球とゴルフに勤しんでいます。



お腹がぽっこりしてきたので、「楽トレ」という電気刺激によるトレーニングを始めました。(医師の説明によると30分間、寝ているだけで腹筋6000回分の効果あり(?)との事。)



事務局の清水です。茨城県出身で、吉見町在住です。現在、中学1年生の男の子と小学5年生の女の子のお母さんです。私自身は、小学生から高校生まで卓球一筋だったので、卓球には少しうるさいです。きらめき市民大学では、学生の皆さんが温かく接してくれるので、毎日楽しく仕事をさせて頂いています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

市内神戸出身、坂戸在住の大月です。

高校2年生、JK満喫中のサククス長女と中3の悩み多き受験生ホルン次女、小5



のやんちゃ野球息子。高・中・小学生相手に、悩み多き毎日を送っています。

きらめき市民大学は今年で5年目となりますが、年々元気にられる皆さんからパワーを頂き、私もパワーアップしていきたく思います。どうぞ、よろしくお願いします。



くらしと健康学部 学部長 吉岡満男

くらしと健康学部は女性十六名、男性八名、総勢二十四名の学部です。「仲良く、明るく、楽しく、みんなで、声のかけ合いを！」がモットーです。

私は、十七期自治会設立総会前日に急逝されたくらしと健康学部長、菊池田一さんの後任です。後任を決めるホームルームの時、私はそんな器ではない、と自負しておりましたが、嫌とはいえない性格からか、いつの間にか学部長の流れに。クラスの皆さんから「協力するから」の言葉を信じ、やむなく引き受けることにしました。

家に帰って家内にその話をすると、「あんな、調子に乗って引き受けたんでしょう」の一言。「自由にやれば」の二言でした。

最終的に腹を決めたのは、クラスのある人からの言葉でした。「誰にも見えない菊池さんがいたなら、吉岡さんが学部長を引き受けたことに、どんなに安心したことでしょう」。この思いがけない言葉が、私の背中を押してくれました。

微力ではありますが、個性豊かなみなさんと共に、無理な背伸びはせず、「この2年

間、くらしと健康学部で良かった」と思える学部にして行きたいと思えます。困ったときには先輩方々の知恵をお借りします。では、最初のイベント「学園祭」を楽しみながらやりましょう。よろしく願います。





国際・文化学部 学部長 屋代一夫

この大学面白い、そして大変。入学時コミュニケーションで、ハイタッチして自己紹介。童謡「春の小川」手を繋ぎ踊って歌う。わあっ！老人、子供に帰る？心動揺不安でした。

しかし進むにつれ、クラス、自治会、学園祭委員など学部内全員にもれなく大事なお役目が付いてくる。クラス内、委員会活動を通して他学部、上級生とも理解が進んでいく。又クラブ活動。あつという間に仲良くなっている。

在籍は二十三人、男性六五〇八五歳、女性は若い。男女半数。先輩から皆が和む方法など感謝のご助言も。又都合でお役が出来ない時、快く代わって進めて頂ける。また積極的多才で人材豊富な学部です。皆さん結構病気持ち。でも元気に笑いが絶えません。

学部授業の特徴は、文化芸術の講義と実際の体験。お酒を味わう、尺八、茶道、箏曲など、触れたことが無いものも。陶芸教室では全員の個性豊かな作品が学園祭で展示予定。シェークスピアの英詩を読む、イスラム、ロシア等異文化の講義も予定され、国際色一杯です。

縁あって同じ学部、大切な仲間と仲良く楽しく学業成果のある二年間に。そして社会貢献。皆で力を合わせて向かっています。



歴史・郷土学部 学部長 福田國臣

私たちの歴史・郷土学部は、三学部の中で一番多い、三十三名が入学しました。女性が十八名、男性が十五名で、その内、再入学をされた方は約三分の二もあり、きらめき市民大学の学園生活が、いかに楽しく過ごされてきたかを物語っていると思われ

ます。

私は、三十年前に東松山市に転居してきましたが、自宅と会社の往復で俗に言う会社人間というのでしょうか、地元地域のこには全くの無関心でした。

しかし、定年を機に、東松山市の歴史について興味(比企一族とは？松山城って？)を持ち始めたところ、市報で「きらめき市民大学」の募集を知り、喜んで入学させていただきました。

学部名のとおり午後の講義では、古文書の見方、太古の東松山の地質と化石、鎌倉時代に活躍した比企氏一族と深いつながりのある東松山市の歴史など、時には専門的な内容もありますが、クラスの皆さんは真剣な眼差しで受講しています。

学部の仲間には、長い人生経験(失礼、短い人がいるかも!)を積んでこられ、多くの交友関係を持ち、趣味も多彩な魅力ある人達の集まりであります。

その仲間とともに、在学期間の二年を第十七期のモットーである「仲良く・明るく・楽しく」を合言葉に、充実した学生生活を送りたいと思います。

ハンドメイドクラブ 部長 石川房子

ミシン等を使わずにハンドのみで、身近の余り布でアイディア小物を、着物や洋服をリフォームしてイメージチェンジを、残り糸で簡単な編み物を、等々、手仕事をしながら放課後の一時を井戸端会議宜しく、おしゃべりしながら楽しく過ごす、そんな集まりをと思い提案しました。幸いに賛同者が集い、七名での発足です。

手始めにお手玉造りに挑戦しましたが、コツをつかむまで、四苦八苦の連続でした。皆さんいつも、手より口の方がまめに？動いています。そして、爆笑!

学園祭迄には何か一つでも形あるもの夢だけは広がりますが、なかなか思うようには! 気負わず、無理せず、負担を感じずに、和気あいあいと、有意義に過ごせた方がいいなと思います。同じ空間、時を共有できれば良いのです。宜しく!



パソコンクラブA 部長 小澤恒介

一人でパソコンを使っていて分からなくなつて、諦めてしまったことありませんか？そんな時に何げなく教えてくれる人がそばに居たら嬉しいですね。こんな雰囲気

の集まりが、私達のパソコンクラブです。分らないことが生じた時には、インストラクターの方が優しく丁寧に、又参加者同士が教えあったり。人と人の繋がりを大切に笑顔が絶えないパソコンクラブです。休憩時間には、お菓子などをいただきながら歓談し、親睦を図っています。現在のクラブ員は十四名です。パソコンを一寸しか触



った人まで様々ですが、全員が初歩から研修しています。

自称。初心者からの一言「今までは、パソコンではランチのお店検索や、路線情報を調べるだけでした。今では、WORD・EXCEL。デジタルエデュケーションなど多彩な学習をしています。『佐々木洋子』

夏休み期間中は、EXCELで関数・ユーザー定義・条件付き書式を使って、カレンダー作成に励みました。

使用している教材は、全ての受講者がスムーズに操作出来ますように、画像を多用し、分かり易く身に付きやすく、インストラクター（国際学部・西田勝美）の経験を踏まえて作成されたオリジナルテキストです。

い初心者から、ながら、全員で二年間頑張っていきたいと

インターネットから
各種情報
報を収集
集いて
いる高
いスキ
ルを持
まとめたい人、以前は役所提出の書類はほ

クラブ活動では楽しみながら、助け合
ながら、全員で二年間頑張っていきたいと
思います。

ほとんどパソコンでできたのに何年かしたら随分と忘れてまたクラブで勉強している人、私みたいなネットオークションや危ないサイトばかりのぞいて文書作成など忘れた人、この年になって初めてパソコンに触る人、こんな方々の構成です。

全員六十代ですが（私だけ七十三）です。学園で学びクラブでも学ぶ向上心豊かな人達ばかりです。

この調子で一年もするとびっくりするほど上達間違いないです。





○24式演舞 ○部分稽古
 ○おわりの挨拶
 等しております。参加者からは、
 ○身体が軽くなった
 ○肩こりが楽になった
 等の感想が寄せられています。太極拳は、
 とにかく続けることが大切です。経験のな
 い方もおおいに歓迎です。一度見学や参加
 をしてみてもいかがでしょうか。

インディアカクラブ 部員一同

今回このクラブを立ち上げることで、く
 らしと健康について何ができるか、まず体
 力をつけようと思う方が五人集まり、少な
 い人数ですがスタートしました。
 健康な体を維持していくために一緒に汗
 を流しませんか、部員募集中です。

このスポーツは西ドイツが発生の地です。
 一九八〇年に県の教育委員会、体育指導
 員等をへて、このスポーツが始まりました。

この後、飯能市でインディアカ大会の試
 合が開催されました。

これを機に東松山市の教育委員会、体育
 指導員の方（須藤氏）が東松山市内で始め
 ました。当時十四団体あり、若い男女の方
 たちが盛んに頑張っていました。

高齢化社会に突入した現在、このインデ
 ィアカで頑張っていた当時の若者が、三十
 三年目に入りました。

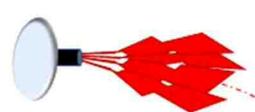
未だに週四回元気に練習して居る八十一
 才の方がおりますが、当時の連盟会長です。

現在の連盟が五団体と規模が少なくなり
 ましたが、連盟の存続をかけて皆さん元氣
 で頑張っております、現在も四十才代々高
 齢者の方達も楽しく励んでおります、この
 ことが福祉のお役立ちになるのではと考え

ております。

このクラブを盛り上げて健康に暮らせて、
 部員の皆で力をつけて十二月の東松山市の
 市民総合体育大会に向けて特訓中です。





インディアカ

部員募集中

プレー中の注意事項

- 1) 軽スポーツですが、準備体操を十分にやります。
- 2) 無理にインディアカを追いかけない。
- 3) レシーブなどの時は声を掛け合う。
- 4) メンバーの位置で注意を促す。
- 5) 試合中は夢中に成り過ぎるので十分に注意しましょう。

連絡先・・・くらしと健康学部(17期) 玉木へ連絡ください。

卓球クラブ

部長 吉岡満男



「キラポン17」我らクラブの部名です。きらめきのキラ、ピンポンのポン、そして17期の17が語源です。「明るく、楽しく」、「下手でも、運動不足が解消できればいい」、「だけど市民大会もめざそうよ(二二)」、なんて目標もあるんです。

当初は9名でしたが、新たに2名女性部員が加わり、11名のクラブになりました。

女性7名、男性4名で平均年齢は60歳半ばかりか(？)。本格的に卓球をやったことのある人は2名しかいません。たまた温泉とかでピンポンをやった人や、初めてラケットを握った人が大半です。

週1回の練習参加率は70パーセント超なので、なかなかの好成績でしょうか。

体育館での汗だくの練習にも関わらず、練習を終えた後の爽快感は「若い時」に戻った感も。

「入学のお祝いに主人にラケット買ってもらったの」、「私もラケットを買ったのよ」なんて楽しそうに、おしゃべりしながら、汗をかいています。

練習を重ねるにつれ、サーブもそれなりに打てるようになり、ラリーも10回以上続くこともあって徐々にですが、上達してきています。

まだまだ技量では他の卓球クラブには引けを取りますが、「明るく、楽しく、仲のいい、キラポン17」で頑張っています。さて、市民大会に何人出られますか(三三)。希望される方の入部を歓迎します。

ミニゴルフ倶楽部

連絡係 立蔵公一



パークゴルフは、専用のコースで、クラブでボールを打ち(転がすだけ)、カップインするまでの打数を競う「誰もが気軽に楽しめるスポーツ」です。

市民大学の近くには、車で二十数分の距離にある、吉見パークゴルフ場と鴻巣吹上パークゴルフ場があります。予約は必要なく、クラブとボールはゴルフ場でレンタルできます。

グランドゴルフでは、パークゴルフでのカップの代わりに、ホールポストと呼ばれる、カゴのようなポストを利用します。ホールポストは移動可能なので、グランドゴルフはどこでもできます。

ミニゴルフは、年齢にも優しく、



長く続けられるスポーツです。いくつかのオー・ビー会も活発に活動しています。郊外の大空の下で、闊歩しながらのプレイは、気分爽快です。第十七期生会としては、「経験のない方でも、気が向けば、気楽に参加できる」的な集いの場を提供していきます。

農園倶楽部 部長 川合秀之

十七期農園クラブは十五期から継続の二人と新入生五人の七人で立ちあげました。女性部員は二名。各人に個人用の畑（二十五平米）が貸与されスタート。

また今期から栽培・肥料等の経験豊富な



十五期OB五人にも参加して貰い野菜作りの基本から指導を御願いしました。

十六期も専用の畑がありますが、クラブ員は二人のみの為、畑は殆ど空き状態でしたので十五・十七期共同で共有の畑にして使用することにしました。

また新入生を迎える為、畑と駐車スペースの除草も実施。更に、今迄無かった農園クラブの規約も作り環境を整えました。

クラブ員は各自好みの野菜の種まき・定植を始め、共同の畑でも部員総出で、いんげん・トマト・オクラ・じゃがいも等を植えました。

共有畑の管理は毎月1〜2回部員が集まり、出来た野菜の収穫や草取り・耕し・種まき等を実施。収穫した野菜は皆で配分しています。

この夏は猛暑続きで、汗まみれになっての作業は大変でした。たまには居酒屋に集まり、酒を酌み交して野菜作り談義に花を咲かせ親睦を図っています。

なお、私達の活動はホームページに掲載していますので、是非ご覧して下さい。

ボランティア体験

去る6月13日午前中の教養科目で、きらめきボランティアアクラブの塚田会長による「ボランティアアクラブの活動状況」と、初雁氏による「人生二毛作 定年後が面白い」の2つの講和がありました。

その後、昼休みまでの30分程度の時間を利用して、「ボランティア体験」と銘付った清掃イベントがありました。

【学園外の南側道路と西側道路に沿ったゴミ拾い】組と、【学園敷地内の草むしりとポット苗植え込み】組の2つのグループに分かれて、清掃作業を行いました。参加者全員が、ニコニコ顔で、ゴミ拾いを楽しんでいた(?)のが印象的でした。



奮闘する矢部さん



楽しくゴミ拾い



黙々とゴミ拾い



いざ出陣



笑顔で帰途に



お疲れ様でした



仲良くゴミ拾い



みんなで花壇作り



笑顔で記念撮影



駐車場で草むしり



ゴミも集めます



裏庭でも草むしり



前庭で草むしり

特別講演「健康とウォーキング」

標記の特別講演が、本年度第一学期終了日に実施されました。講師の奥野清歩氏は、ウォーキングインストラクターで、東松山市教育委員会ウォーキング推進室において、日本スリーデーマーチの



実行委員会事務局に三十年以上に渡り従事しているとのこと。



「オランダの4デーズマーチ（本年度が102回目）の60回目を初めて見学した。歩友たちが感動を受け、日本スリーデーマーチが誕生した」、「ウォーキングは、それ

自体が目的ではなく、手段である。花を觀賞しながら歩くなどの『ながらウォーキング』を楽しむこと」、「足（特にふくらはぎ）



は第二の心臓ともいわれ、おり、筋肉と骨をたくさん動かすことが健康につながる」などの話を伺いました。

編集後記

第十七期生の広報委員会は、本年4月に初めて入学した委員と、すでに学園生活における経験が豊富な委員とで構成されています。お互いに顔も名前も定かでない(?)の手探り状態で編集作業が始まりましたが、何とか、広報誌創刊号をまとめることができました。また、編集作業を通じて、各委員の人柄に触れることもできました。

講話の後は、前庭に出て、「疲れない、痛みを起こさない」といいます。

表紙には、「仲良く、明るく、楽しく」のスローガンの下に、学生及び事務局の方々の全員の笑顔が並んでいます。



編集作業においては、原稿を拝見する毎に、皆様方の活躍の多彩さ、文章表現の豊かさ、等々、いつも感心していました。

第17期生広報委員会	
と健康	工藤 哲朗
	辰巳 宏
	手塚美喜子
文化・国際	浅黄 勝
	川合秀之
	長谷部春雄
歴史・郷土	福田國臣
	立藏公一
	酒巻恵子
	島田多恵子
	細川忠利